

### 代々木病院の理念

ヒューマニズムにもと  
づく医療・介護の実践

# くらしと健康

発行 医療法人財団 東京勤労者医療会 1部60円  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7  
TEL (3404) 7661  
E-mail address yo\_sosiki@tokyo-kinikai.com  
友の会会員は会費に購読料がふくまれています。



手づくりの地図を指し示しながら被爆体験を語る鬼木さん

## 長崎で被爆して62年

2006年の原水爆禁止世界大会に代々木病院から代表として参加した職員が中心となって活動する代々木病院ピースサークルは7月21日、62年前、長崎で被爆した鬼木ハツコさん(世田谷区在住)に体験を聴きました。要旨を紹介します。

私は3年前の夏、被爆体験をお話する代々木病院全職員集会 ことをお引き受けしまし「戦争体験を語る会」した。

でお話するまで、誰にも自分の被爆体験をお話したことはありません。最近、脳幹に問題が起こり、徐々に声が出なくなりつつあるので、今回、長崎師範学校が直撃弾

### 鬼木ハツコさん

(世田谷区在住)

を受け損傷、西浦上国民学校は隣接していたので、空から見えないところに分散して授業をするのことにしました。(授業の遅れをとりもどすため夏休み返上で授業を行いました)

北西に奥まった山懐にある大神宮を分校としてお借りし、1階の大広間では私が、2階では柔道5段の男性の先生が授業をしていました。

8月9日、午前11時少し前から「島原上空にB29」という放送が流れていたのに、一機のB29の爆音が頭上でした。この機は、これまで1機で飛来するということがなかったのに、「変だなあ」と思いました。

すると、音がフワッと浮きました。とっさに、目と目を両手で塞ぎました。すると、2階の先生から「大丈夫ですか」と声をかけられました。私も「先生もご無事でよかったです」と応え、お宮の裏山に掘ってあった防空壕に避難しようとして外に出たら、市街の

方は、白いキノコのお化けのような雲が立ち上り、藁ぶき屋根の家は燃え出していました。気がつく、鬱蒼とした神社の杜が茶色に変色していました。

本校に向かうと、顔は見えない、どこまでもが衣服でどこからか皮膚が分らないように垂れ下がった状態のまま、とぼとぼと市街地の方から来る人たちに出会うようになり、衝撃を受けました。唇が膨らみ、歯が妙に白い人に、「あなた方は、どこに行くんですか!死んでいる人

やがれきの山で道路は通れませんか!」と叱られました。異様な臭い、異様な光景に私は気分が悪くなり、しばらくしゃがみ込んでしまいました。また歩き出して水源池のそばを通ると、池の縁にたくさん倒れて死んでいる人がいました。そのなかから一人の青年がスーッと立ち上がり、「僕

はもうダメです。これを使ってください」と、防毒マスクを差し出しました。「私は、学校に着いてみると、校舎はつぶれていました。師範学校の敷地の隅の寄宿舎に人が収容されています。学校の防空壕に入

## ケガ、ヤケド、たくさんの死... 誰にも話さなかった体験

れたあった救急用品の中から油を持ってきてやけどに塗ってあげるのですが、「焼け石に水」の状態でした。ケガをした人が「水、水をください!」というのですが、当時、やけどした人に水をあげてはいけないと言われていたので、あげませんでした。

夜になっても燃え続

4日後に学校に行ってみると、そこで亡くなった人はその場で「火葬」され、親戚が引き取られた後で、防空壕は、もぬけの殻でした。私は、誰かに会いたくて毎日、ポツンと一人防空壕の前に佇んでいたら、8月15日、師範学校の先生が、「もう、戦争は終わったんですよ」と教えてくれました。

養護の教諭は机の上

【次号に続く】

# 鬱蒼とした杜が一瞬で茶色に

モノクロ

### 手術台

▼50人の小学生と奄美の無人島で5泊6日のキャンプをしてきた。島には電

気、水、TV、ゲーム、呼べば飛んでくる母もいない。自ら TENT をたて、炊事をし、トイレは掘った穴である。50人は全国から選ばれて島で初めて会う。そんな子供たちが混乱し、まごまご、役割を見出し、団結していく様子。じっくりと観察してきた▼分かったことは、いくら討論させても団結できないことである。討論の途中お腹がすく、ご飯作りを先にこなす。そうなることと対立していた者も協働しなくてはならない。ご飯を食べて、さっきの議論を再開、となる」と言い過ぎた、たいした違いではなかった!」で終わってしまう。協働という土台があつてこそ議論は団結に有効なのである▼この土台があれば「意見の違う人を友達にできる」、なければ「意見の同じ人を友達にする」。これは民主主義の質を左右する。今の子はダメなのでなく、訓練する日常環境がないだけである。こんな無人島でしかできないのがなんと悲しい。(末)